

劇場版『若おかみは小学生！』が 日本アカデミー賞優秀アニメーション作品賞受賞！

第42回日本アカデミー賞の受賞作品が、1月15日（火）に発表され、講談社青い鳥文庫を原作とする劇場版『若おかみは小学生！』（高坂希太郎監督）が、優秀アニメーション作品賞を受賞しました。

劇場版『若おかみは小学生！』は、2018年9月に封切られると、アニメファンからSNSに賞賛の声が多数あげられ、現在もロングラン上映中となっている作品です。

原作は、講談社青い鳥文庫から1巻が2003年に刊行された、令丈ヒロ子さんの『若おかみは小学生！』（亜沙美／絵）。本編20巻と番外編をあわせて、累計300万部をこえる児童書の大ヒットシリーズです。主人公は、両親を交通事故で亡くし、祖母が営む温泉旅館で暮らすことになった小6のおっこ。若おかみ修業をするなかで、旅館に住み着くユウレイたちや、ライバル旅館のあととり娘に助けをもらいながら、成長していく物語です。

劇場版では、原作にはなかった両親との交流や、さまざまなお客様とのエピソードも描かれており、原作の読者とファミリー層のみならず、大人のアニメファンからも熱い支持を集めました。

令丈ヒロ子さんの次作は、2019年3月発売予定の『長浜高校水族館部！』。愛媛県に実在する「水族館部」を舞台にしたドキュメント小説です。「大人顔負けの活躍をする子ども」を描くのが得意な令丈さんの次回作にも、ご注目ください。

●令丈ヒロ子（れいじょう・ひろこ）

作家。大阪府生まれ。嵯峨美術短期大学卒業。講談社児童文学新人賞に応募した作品で注目され、作家デビュー。おもな作品に「若おかみは小学生！」シリーズ、『温泉アイドルは小学生！（全3巻）』『アイドル・ことまり！（全3巻）』『メニメニハート』『パンプキン！ 模擬原爆の夏』（以上、講談社）、『あたしの、ポケのお姫様。』（ポプラ社）、『なりたい二人』『かえたい二人』（PHP研究所）などがある。

講談社

● 劇場版『若おかみは小学生！』

・公開：2018年9月21日

・公式サイト：<http://www.waka-okami.jp/>

・公式Twitter：[@anime_wakaokami](https://twitter.com/anime_wakaokami) (https://twitter.com/anime_wakaokami)

・キャスト

小林星蘭、水樹奈々、松田颯水

薬丸裕英、鈴木杏樹、ホラン千秋、設楽統（バナナマン）／山寺宏一

・スタッフ

原作：令丈ヒロ子・亜沙美（絵）（講談社青い鳥文庫『若おかみは小学生！』シリーズ）

監督：高坂希太郎

脚本：吉田玲子、音楽：鈴木慶一、主題歌：藤原さくら「また明日」(SPEEDSTAR RECORDS)

アニメーション制作：DLE、マッドハウス

製作：「若おかみは小学生！」製作委員会